

立正大学

古書資料館通信

Vol.10



『保元物語』

目次	
貞松文庫について（1）.....	1 頁
貞松山蓮永寺と旧蔵書の寄贈.....	1 頁
寄贈と冊数.....	1 頁
旧分類表に基づく貞松文庫の統計.....	3 頁
貞松文庫 簡易目録 A91～99.....	4 頁
注.....	8 頁
表紙資料紹介.....	8 頁

立正大学図書館略史（品川キャンパス）——古書資料館前史として 第10回

第8回・第9回にて岩瀬志妙寄贈本の紹介が終わりました。今回から、しばらくは貞松文庫の蔵書を紹介していきたいと思います。貞松文庫は古書資料館でもっとも冊数が多い文庫になります。

岩瀬志妙寄贈本と同様に、毎回簡易リストを掲載していく予定ですが、リストの掲載は旧分類のものから行います。ただし、A01から順番に掲載せず、最初はA91からA99、次にA81からA89という順番で進めていきます。その理由は2点あります。1点目は、A01からA09の日蓮宗関係の蔵書が、『日蓮宗関係蔵書目録』（立正大学図書館、1970年）などにより、既におおやけにされているためです。2点目は、旧分類の蔵書をOPACで検索できるよう、現在、A01から入力作業が開始されていることがあげられます。そのため、簡易リストの掲載は今までの目録類に掲載されておらず、OPACでの公開も先になるA91から行うことにしました。

貞松文庫について（1）

〈貞松山蓮永寺と旧蔵書の寄贈〉

貞松文庫については第5回・第7回でも軽く触れたことがありますが、改めてその寄贈者や寄贈時期、冊数などを確認していきたいと思います。貞松文庫は、静岡県静岡市葵区沓谷に現存する貞松山蓮永寺の旧蔵書です。蓮永寺は、日蓮の高弟であった日持が庵原郡松野村に開いたとされる日蓮宗の由緒寺院です。戦禍で荒廃していたところを、徳川家康の側室お万の方（養珠院）が駿府城の鬼門の方角（北東）にあたる貞松山に再興しました。家康が再建を許可したのが元和元年（1615）、建物が完成したのが同4年とも言われています¹。

図書館の記録によると、貞松文庫が立正大学（当時日蓮宗大学）に寄贈されたのは、大正5年（1916）8月25日です。この年の3月8日、日蓮宗大学の火災により、図書室の蔵書はかなりの数が焼失してしまいました（火災の被害については第2回・第7回を参照）。寄贈時期を考えると、貞松文庫は足りない蔵書を補う目的で大学に寄贈されたのではないのでしょうか。迅速な寄贈が可能だったのは、明治43年（1910）から、蓮永寺を朝鮮に移転し布教の根本道場とする計画が持ち上がっていたことが関係するかもしれません²。移転は実行されなかったようですが、移転の準備のために蔵書の整理を行っていたとすれば、寄贈もスムーズに実行できたのではないのでしょうか。

〈寄贈と冊数〉

蓮永寺の蔵書の寄贈を決めたのは、当時の住職であった丹沢日京だと考えられます。『月刊宗報』2号（日蓮宗宗務院、1917年1月10日）の「褒賞」記事中には、以下の記載が確認できます。

静岡縣本山蓮永寺住職 権僧正 丹澤日京

一内典 壹千〇壹部 四千五百貳拾貳卷

一外典 四百〇五部 貳千貳百三十九卷

右者前記書籍ヲ日蓮宗大學へ寄贈セル段奇特ニ依リ（大正五、一二、五）

蓮永寺の蔵書を寄贈したとは書かれていませんが、丹沢氏が大学に寄贈した蔵書が現在の貞松文庫だと考えられます。蔵書の内訳は、「内典」（仏書）が1001部4522巻、「外典」（仏書以外）が405部2239巻です。単位には「部」と「巻」が使われています。「部」はタイトル数と考えられるので、総タイトル数は内典と外典を合わせた1406となります。「巻」は巻上・巻中・巻下などの「巻」でしょう。総巻数は6761ですが、3巻1冊などの本も存在するため、巻数＝冊数とはならないはずですが、そのため、総冊数ははっきりしません。ちなみに、現在確認できる貞松文庫と考えられる蔵書は、1367部5840冊となります（3頁の表参照）。部数は数え方で多少前後する可能性がありますが、「褒賞」記事の部数と比較的近い数が確認できます。

貞松文庫は、岩瀬志妙寄贈本などと異なり、寄贈時点の目録などは残っておらず、日蓮宗大学時代の図

書課が作成した和装本の目録類(第5回にて紹介)にも「貞松文庫」を識別できる記載はありません。しかし、判別する方法はあります。その方法は以下の通りです(①③④は下画像も参照)。

- ①蔵書に、日蓮宗大学図書課が押した大正5年8月25日の寄贈印が押されている。
- ②現在使用されている図書館の原簿に貞松文庫からの寄贈を示す記載がある。
- ③蔵書に、「貞松文庫」「良岳貞松山蓮永寺印」などの蓮永寺の印が押されている。
- ④蔵書に、「貞松文庫」「蓮永寺」といった書入れや、蓮永寺の歴世の署名などがある。

〈寄贈印〉

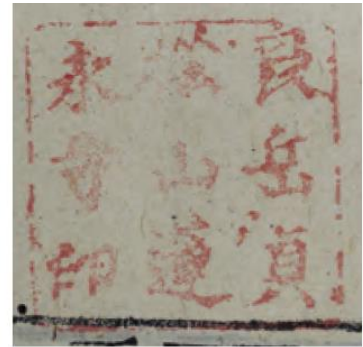


*蓮永寺の印は、「貞松文庫」「良岳貞松山蓮永寺印」の2種類がほとんどで、他の印は数点しか確認できない。

〈主な蓮永寺の印〉

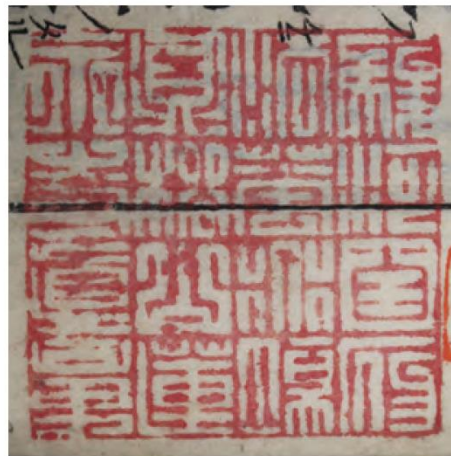
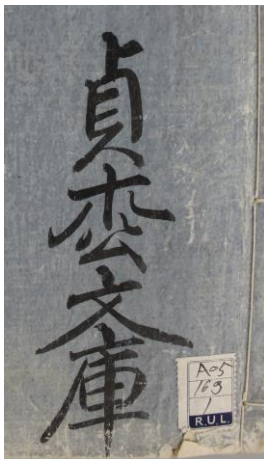


「貞松文庫」7.1×3.0 cm



「良岳貞／松山蓮／蓮永寺印」
3.6×3.6 cm

〈書入れ〉



「駿河国府／法華道場／貞松山蓮／永寺
真章」5.8×5.8 cm



「貞松山安置」
7.4×1.8 cm

やっかいなのは、①や②の条件に該当しないものが見られる点です。確かに、寄贈印が押されているものや、原簿に記載のある貞松文庫の蔵書が多い点は事実ですが、それがすべてという訳ではありません。例えば、①や②の条件を満たしていなくても、③や④の条件にあるように、蓮永寺の印や書入れなどが確認できる蔵書も複数あります。

寄贈印が押されていない理由としては、蓮永寺の手を離れ、別の人物の手に渡ったものが大学に寄贈されたということも考えられます。この場合、その蔵書は蓮永寺の旧蔵書ではありますが、丹沢氏が大正5年(1916)に寄贈した本ではないこととなります。しかし、このようなケースは希でしょう。それよりは、単純に寄贈印を押し忘れた可能性の方が高いのではないのでしょうか。寄贈印がその文面にある通り、大正5年(1916)8月25日ごろに押印されたとすると、それは日蓮宗大学の火災から4ヶ月弱しか経過していない時期です。急ピッチで蔵書の整理を行ったとすれば、印の押し忘れがあるのもやむを得ないことだと思います。

以上の点を踏まえた上で、①から④のいずれかの条件に該当する蔵書を貞松文庫としてカウントし³、旧分類表(詳細は第4回を参照)に基づき統計をとったものが次頁の表となります。なお、表は不明本も数に入れていません。不明本を除外していないのは、現在不明となっている本でも、発見されるケースがあ

るためです。調査に漏れがある可能性もあるため、総数は多少のずれることがあると思いますが、大きく変わることはないでしょう。

今回はここまでとし、具体的な蔵書の紹介は次回以降に行っていく予定です。

旧分類表に基づく貞松文庫の統計

旧分類	日蓮宗	部数	冊数
A 01	祖書・祖書目録	13	130
A 02	祖書注疏	10	86
A 03	本經注疏	4	7
A 04	論述書	43	151
A 05	宗論書	46	140
A 06	歴史・伝記	19	38
A 07	宗政・社会事業	0	0
A 08	布教・儀礼・芸術・修験	9	17
A 09	宗乘一般書	1	1
小計		145	570

旧分類	經典類 他	部数	冊数
A 71	經典	20	72
A 72	經疏	42	220
A 73	論疏	32	133
A 74	梵学	16	38
A 75	/	/	/
A 76	史伝・寺誌・紀行	23	126
A 77	宗政・法制・経済	1	1
A 78	布教・儀礼・芸術	30	53
A 79	辞書・目録・叢書・一般	10	113
小計		174	756

旧分類	天台宗	部数	冊数
A 11	本典未釈	104	703
A 12	論述書	144	497
A 13	口伝書	1	2
A 14	密教書	1	4
A 15	円戒神道	7	23
A 16	史伝・寺誌	5	6
A 17	/	/	/
A 18	儀礼・芸術	4	9
A 19	書目	0	0
小計		266	1244

旧分類	漢籍・準漢籍(日本漢詩含む)	部数	冊数
A 81	經書及注疏	45	185
A 82	諸子百家及注疏	6	37
A 83	儒家及注疏	11	38
A 84	漢文学・語学	102	455
A 85	政治・経済・社会・有識故実等	0	0
A 86	史伝・地誌・紀行	18	187
A 87	医・卜占・理・博	17	135
A 88	術数等	14	37
A 89	漢書一般	25	252
小計		238	1326

旧分類	各宗	部数	冊数
A 20	真言宗	60	180
A 30	浄土宗	39	147
A 40	真宗	6	23
A 50	禅宗	62	193
小計		167	543

旧分類	和書(外典)	部数	冊数
A 91	神道・古事記	11	55
A 92	国史	2	2
A 93	論理	19	41
A 94	文学一般・和歌	44	233
A 95	叢書	9	19
A 96	大日本史・日本史略	37	276
A 97	天文・医学	11	27
A 98	美術・書道	28	75
A 99	群書類従	9	99
小計		170	827

旧分類	南都六宗 他	部数	冊数
A 61	各宗総記	1	1
A 62	具舎	5	32
A 63	唯識	10	58
A 64	三論	1	2
A 65	華嚴	8	36
A 66	律宗	34	137
A 67	/	/	/
A 68	修験	1	1
A 69	一般書	0	0
小計		60	267

	貞松文庫部数	冊数
A本	1220部	5533冊
D本	4部	31冊
未登録	2部	5冊
NDC	145部	271冊
合計	1367部	5840冊

* 所在不明本含む 23部 110冊

〈貞松文庫 簡易目録 A91~A99〉

◇版本

- A91/1 首書 日本書紀神代合解 12卷(巻2,9欠) 10冊 / 清原国賢 [編]。大本。村田勝五郎、寛文4年(1664)。【貞】【寄】
- A91/3 日本書紀神代講述鈔 6卷2冊 / 度会延佳 述, 山本広足 [編]。大本。寛文12年(1672)序。【寄】
- A91/4 日本書紀神代巻抄 11卷7冊 / 清原宣賢 [著]。大本。寛永17年(1640)。【貞】【寄】
- A91/5 本朝神社考 6卷6冊 / 羅浮子道春(林羅山)撰。大本。京、北尾八兵衛。【貞】【寄】
- A91/6 参考熱田大神縁起 1冊 / 伊藤信民 参考, 秦鼎 校読。大本。文化8年(1811)序。名古屋、永楽屋東四郎。【寄】
- A91/9 神仙靈草春秋社日醮儀 1冊 / 江匡弼文坡(大江匡弼)撰。半紙本。大坂、河内屋八兵衛, 京、円屋清兵衛、天明元年(1781)。【寄】
- A91/10 神道指要 2巻2冊 / 栄名井広聡 章句。大本。天明7年(1787)序。【寄】
- A91/11 教導手引草初編 1冊 / 神谷大周 講述。半紙本。東京、大村屋惣兵衛、明治6年(1873)発兌。華王窟蔵 [版]。【良】【寄】
- A91/12 三條要論 1冊 / 鴻春倪 述。半紙本。東京、明教社、明治7年(1874)発兌。活字本。【寄】
- A91/20 本朝俗説辨 7巻(巻1~6欠) 1冊 / 井沢長秀 [著]。半紙本。京、茨木多左衛門、享保6年(1721)。【貞】
- A91/20 広益俗説辨 総目1巻 [正編] 20巻(巻1~15欠) 後編5巻遺編5巻付編7巻 23冊 / 井沢長秀 輯録。半紙本。京、茨城多左衛門、享保6年(1721)。【貞】
- A92/2 教義新説 1冊 / 竹中邦香 著。半紙本。京、大谷仁兵衛(他7書肆)、明治7年(1874)。【寄】
- A92/3 本朝紹運続録 1冊 / 速水房常 [著], 速水常成 増補。大本。江戸、野田藤八、安永2年(1773)。【貞】【寄】
- A93/1 孝子教 1冊 / 秋葉忠和 述。半紙本。江戸、須原屋伊八、天明8年(1788)。【貞】【寄】
- A93/3 実語教・童子経 1冊。大本。江戸、須原屋茂兵衛、寛政7年(1795)。【寄】
- A93/4 実語教・童子経 1冊。大本。江戸、西村屋与八、文化12年(1815)。【寄】
- A93/6 滑川談 1冊 / 冢田虎(大峯) 述。大本。寛政3年(1791)後序。雄風館蔵 [版]。【貞】【寄】
- A93/8 謹身往来 1冊 / 吉田其幸 著。大本。江戸、西村屋与八、文化2年(1805)求版。【貞】【寄】
- A93/9 百姓分量記 5巻5冊 / 常盤貞尚 [著]。半紙本。京、西村市郎右衛門, 江戸、西村源六蔵、享保11年(1726)。【良】【寄】
- A93/10 釜抔 3巻(巻2欠) 2冊 / [増穂残口 著]。半紙本。京、須原屋茂兵衛、享保3年(1718)。【寄】
- A93/11 周南先生為学初問 2巻2冊 / 山県周南 撰, 服部南郭 考訂。大本。大坂、河内屋太助。【寄】
- A93/12 聖学問答 2巻2冊 / 太宰純(春台) 著。大本。江戸、須原屋新兵衛、享保21年(1736)。【貞(黒)】【寄】
- A93/13 童子問 3巻3冊 / 伊藤維楨(仁斎) 著。大本。宝永4年(1707)序。【貞】【寄】
- A93/14 大和俗訓 8巻5冊 / 貝原篤信 著。半紙本。京、茨城多左衛門、宝永6年(1709)、享保6年(1721)。【貞】【寄】
- A93/15 三の逕 1冊 / 鶴台(滝鶴台) [著]。大本。京、田中市兵衛、宝暦6年(1756)。【貞(墨)】
- A93/16 辨名 2巻2冊 / 物茂卿(荻生徂徠) 著。大本。富士屋弥三右衛門・大和屋孫兵衛、元文2年(1737)。護園蔵板。【貞】【良】
- A93/18 童観抄 2巻1冊 / 道春(林羅山) 編。大本。【原】
- A93/19 善身堂一家言 2巻2冊 / 鵬斎(亀田鵬斎) 著, 川村富穀 [編]。大本。江戸、和泉屋莊次郎、文政6年(1823)。【貞】【寄】
- A93/24 辨道考注 1冊 / 物茂卿(荻生徂徠) 著, 宇恵子迪(宇佐美瀧水) 考注。大本。江戸、野田七兵衛、寛政12年(1800)。【貞】
- A93/69 大東世語 5巻合1冊 / 服元喬(服部南郭) 著。大本。江戸、小林新兵衛、寛延3年(1750)。静斎蔵刊。【寄】
- A93/71 為人鈔 10巻(巻之6,7欠) 8冊 / 苦甜斎守株(中江藤樹) [著]。大本。書肆名欠、寛文2年(1662)。【貞】
- A94/2 和漢故事要言 5巻5冊 / 白梅園(青木鷺水) [著]。半紙本。江戸、出雲寺和泉椽, 京、上村四郎兵衛、宝永2年(1705)。【良】
- A94/3 書札辨惑集 2巻(巻下欠) 1冊 / 上原茂雅 編輯。半紙本。宝暦10年(1760)序。【貞】
- A94/4 金槐和歌集 3巻3冊 / 実朝(源実朝) [著]。半紙本。[京]、北村四郎兵衛、貞享4年(1687)。【寄】
- A94/5 華実年浪草 三余抄 12巻15冊 / 三余斎鹿文(鶴川亀文) 著。15冊。半紙本。大坂、河内屋太助(他7書肆)、天明3年(1783)。【良】【寄】
- A94/8 未来記・雨中吟 1冊。大本。大和田又三郎、慶安3年(1650)。【良】【寄】

- A94/9 日本歳時記 7巻7冊 / 貝原好古 編録, 損軒(貝原益軒) 刪補。大本。京、日新堂、貞享5年(1688)。【寄】
- A94/10 日本歳時記 7巻(巻之4, 5欠) 5冊 / 貝原好古 編録, 損軒(貝原益軒) 刪補。大本。京、日新堂、貞享5年(1688)。【貞】【寄】
- A94/13 歌詞考(松屋叢考の内) 1冊 / 源与清(小山田与清) 著。大本。文化9年(1812)校。【寄】
- A94/15 連歌新式抄 2巻2冊 / [紹巴 著]。大本。万屋作右衛門、寛文5年(1665)。【良】【寄】
- A94/18 百人一首抄 3巻3冊 / [細川幽斎 著]。大本。京、村上勘兵衛。【寄】
- A94/19 南留別志 5巻(巻之2, 5欠) 3冊 / 徂徠(荻生徂徠) [著]。大本。宝暦11年(1761)序。【貞】
- A94/20 和漢朗詠集 2巻2冊 / [藤原公任 編]。大本。寛永5年(1628)刊。取り合わせ本(巻上は別版)。【貞】【寄】
- A94/21 方丈記 1冊 / [鴨長明 著]。1冊。大本。【貞】【良】【寄】
- A94/22 撰集抄 9巻4冊。大本。【貞】【寄】
- A94/23 [雨夜物語だみことば] 2巻2冊 / 藤原宇万伎(加藤宇万伎) [著]。大本。梅村三郎兵衛(他3書肆)、安永6年(1777)。【寄】
- A94/24 都の手ふり 1冊 / 六樹園飯盛(石川雅望) 著。大本。江戸、角丸屋甚助、文化6年(1809)。六出園(他2名)蔵版。【貞】【寄】
- A94/25 閑居友 2巻2冊 / [慶政 著]。大本。【寄】
- A94/26 北窓瑣談 3巻3冊 / 橘南谿 著, 蔀関牛 画。大本。大坂、河内屋平七(他2書肆)、文政8年(1825)【寄】
- A94/27 艶道通鑑 5巻(巻之2欠) 5冊 / 残口(増穂残口) [著]。半紙本。江戸、須原屋茂兵衛、享保4年(1719)。【寄】
- A94/28 伊豆日記 2冊 / 富秋園海若子(三河口太忠) [著]。大本。文政4年(1821)序跋。江戸、松屋善八(他4書肆)。【良】【寄】
- A94/29 発心集 8巻8冊 / 鴨長明 撰。大本。中野小左衛門、慶安4年(1651)。【貞】【寄】
- A94/30 鉄槌 4巻4冊 / [青木宗胡 注]。大本。明暦3年(1657)。【良】【寄】
- A94/31 徒然草抄増補(鉄槌増補) 5巻6冊 / [山岡元隣 注]。大本。京、永田長兵衛、貞享2年(1685)。【貞】【寄】
- A94/32 商売往来 1冊。大本。江戸、鶴屋喜右衛門、天明2年(1782)。【寄】【貞】
- A94/33 商売往来 1冊。大本。江戸、鶴屋喜右衛門、文政元年(1818)。【寄】
- A94/36 庭訓往来 1冊。大本。【寄】
- A94/38 重鐫文家必用 3巻2冊 / 人見友竹 編輯, 松村蘭溪 校正。半紙本。大坂、村上清三郎, 江戸、枅屋五郎右衛門、正徳6年(1716)。【寄】
- A94/39 雅語音声考・希雅 1冊 / 鈴木朗 著。半紙本。名古屋、永楽屋東四郎。文化13年(1816)序を欠く。【寄】
- A94/41 書翰初学抄 3巻1冊。大本。【良】【寄】
- A94/43 新板絵入つれ / \ 草 2巻2冊 / 吉田兼好 [著]。大本。名古屋、永楽屋東四郎。【寄】
- A94/45 参考太平記 40巻(巻第40欠) 首1巻40冊 / 今井弘濟 考訂, 内藤貞顕 重校。大本。【貞】【安】【寄】
- A94/46 平家物語評判秘伝抄 12巻24冊。大本。田中庄兵衛, 梅村弥右衛門。【寄】
- A94/129 撰集抄 9巻5冊。大本。沢田庄左衛門、慶安3年(1650)。【良】【寄】
- A94/131 増補和歌題林抄 11巻(上之3, 中之2, 3欠) 8冊。半紙本。京、北村四郎兵衛、宝永3年(1706)。【良】
- A94/132 和漢音積書言字考節用 10巻(巻第1~3欠) 10冊 / 駒谷散人楨郁(楨島昭武) 輯。半紙本。京、村上勘兵衛, 江戸、丹波屋甚四郎, 大坂、本屋又兵衛、明和3年(1766)。平楽寺蔵版。【良】
- A94/135 栄花物語 40巻(総目欠) 20冊。中本。京、林和泉掾、明暦2年(1656)。【良】【寄】
- A94/145 狭衣物語 4巻10冊; 狭衣下紐 4巻4冊 / 紹巴 [著]; 狭衣系図 1冊 / 堯空(三条西実隆) [著]。半紙本。京、田中理兵衛、承応3年(1654)。総目録欠か。【良】【寄】
- A95/3 御成敗式目鈔 2巻2冊 / [北条泰時 編, 清原宣賢 注]。大本。寛文8年(1668)。【寄】
- A95/4 [明和頭書改正 御成敗式目] 1冊 / [北条泰時 編]。大本。江戸、須原屋茂兵衛、明和6年(1769)。【貞】
- A95/5 御成敗式目 1冊 / [北条泰時 編]。大本。【貞】
- A95/7 中臣祓集説 3巻3冊 / [橘三喜 著]。大本。巻下の20丁以降欠。【貞】【寄】
- A95/10 公事根源抄集釈 3巻3冊 / 松下見林 [著]。大本。京、村上勘兵衛、元禄7年(1694)。【原】
- A95/11 経済小学 家政要旨 3巻(巻之上欠) 2冊 / ハスケル 原著, 永峯秀樹 抄訳。半紙本。内藤伝右衛門(出版人)。東京、同支店(売捌所)。【寄】
- A95/12 産語 2巻2冊 / 春台(太宰春台) 著。半紙本。江戸、西村源六(他2書肆)、寛延2年(1749)。文刻

堂(西村源六)蔵版。【貞】

- A95/13 禁秘抄 3巻3冊 / [順徳天皇 著]。大本。京、吉田四郎右衛門。【良】
- A96/3 職原抄私記 2巻2冊。大本。京、林甚右衛門、正保5年(1648)。書肆名は入れ木。【貞】【寄】
- A96/9 新撰錢譜 5巻(巻之1存)1冊 / [朽木昌綱 著]。1冊。大本。天明元年(1781)序。【原】
- A96/11 古状揃 1冊。大本。[江戸、英文蔵]。青雲堂英文蔵の広告あり。【寄】
- A96/12 [古状揃] 1冊。大本。江戸、西宮新六、天明6年(1786)。【寄】
- A96/13 江戸繁昌記 5編5冊 / 静軒(寺門静軒)著。半紙本。天保3~7年(1832~1836)。克巳塾蔵版。【貞】【寄】
- A96/16 続皇朝史略 5巻5冊 / 青山延于 著, 青山延光 校。大本。天保2年(1831)序。【寄】
- A96/17 本朝編年小史 7巻7冊 / 鶴飼石斎 撰。半紙本。京、小佐治半右衛門(他3書肆)、享保3年(1718)。【良】【寄】
- A96/20 人国記 2巻2冊。大本。江戸、須原屋茂兵衛、大坂、浅野弥兵衛、文化10年(1813)。【貞】【良】【寄】
- A96/21 日本百将伝抄 6巻6冊 / 向陽林子(林鷲峰) [著]。大本。[京]、出雲寺和泉掾。明暦元年(1655)跋。【良】【寄】
- A96/22 鎌倉史 50巻(巻1~7存)2冊 / 小川弘 著, 村田直景 校。大本。村田直景(出版人)、明治16年(1883)出版。立志塾蔵版。【寄】
- A96/24 南朝太平記 24巻総目1巻25冊 / 馬場信意 編集。大本。京、田井利兵衛、宝永6年(1709)。【寄】
- A96/25 和州諸将軍伝 13巻13冊 / 閑雲子 増撰。大本。大坂、敦賀屋九兵衛、宝永4年(1707)。【貞】【寄】
- A96/27 本朝孝子伝 3巻(巻中欠)2冊 / 藤臧(藤井懶斎) [著]。大本。西村孫右衛門、貞享3年(1686)。【良】【寄】
- A96/28 将門記 1冊。大本。寛政11年(1799)跋。【良】【寄】
- A96/33 絵入改正 寛永行幸記 3巻3冊。半紙本。大坂、浅野弥兵衛、正徳2年(1712)。京、菱屋孫兵衛、文政元年(1818)。【良】【寄】
- A96/36 本朝遼史 2巻2冊 / 林靖(林詭耕斎) 撰。大本。谷岡七左衛門、寛文4年(1664)。【良】【寄】
- A96/38 先民伝 2巻2冊 / 廬驥 著, 原念斎 校。大本。江戸、和泉屋庄次郎(他2書肆)、文政2年。【貞】【寄】
- A96/39 先代旧事本紀 [大成経] 72巻(聖皇本紀〈巻第35~38存〉)4冊 / [潮音道海等 著]。大本。江戸、戸嶋惣兵衛、延宝5年(1677)。【寄】
- A96/40 雍州府志 10巻10冊 / 黒川道祐 [著]。10冊。大本。書肆名欠、貞享3年(1686)。【貞】【寄】
- A96/41 新版改正 甲陽軍鑑 22巻10冊 / 高坂弾正(昌信) 記。大本。京、村上勘兵衛、元禄12年(1699)。【寄】
- A96/44 本朝通紀 前編25巻(巻之3欠)首1巻22冊 後編30巻(巻之11,12欠)24冊 / 長井定宗 集編。大本。京、福森兵左衛門、江戸、中野孫三郎、元禄11年(1698)。【良】【寄】
- A96/45 本朝通紀 前編25巻首1巻13冊 / 長井定宗 集編。大本。【良】【寄】
- A96/93 和漢年代伝記大成 2巻1冊 / 朱鳳子鸞(岡本東陽) 撰, 海瑗君玉 校。半紙本。江戸、前川六左衛門・和泉屋庄二郎、文化11年(1814)。【良】【寄】
- A96/94 [倭漢皇統編年合運図] 3巻(上ノ2欠)3冊 / 円智(日性) 撰, 吉田光由 [補]。大本。取り合わせ本。【貞】【寄】
- A96/95 指掌倭漢皇統編年合運図 3巻3冊 / [日性 著], 吉田光由 [補]。大本。【良】【寄】
- A96/107 扶桑故事要略 7巻(巻第5,7欠)5冊 / 盤察 編輯。大本。正徳5年(1715)序。【良】
- A96/108 日本外史 22巻(巻之1欠)21冊 / [頼山陽 著]。大本。天保10年(1839)近世木活字本。【貞】【寄】
- A96/152 編纂本朝尊卑分脈図 13冊 / 藤公定(洞院公定) 撰。大本。京、野田藤八。【貞】【寄】
- A97/1 天文図解 5巻5冊 / 井口常範 編撰。大本。久保田権右衛門、元禄2年(1689)。【貞】【寄】
- A97/2 医経解惑論 3巻6冊 / 内藤希哲 著。大本。江戸、須原屋平助(他3書肆)、安永5年(1776)。【貞】【寄】
- A97/3 叢桂亭蔵方(叢桂亭医事小言の内) 1冊 / 原南陽 著。大本。水戸、須原屋安次郎(他2書肆)。文政3年(1820)跋。【貞】【寄】
- A97/4 端座流易極病穴之拔書 1冊。大本。松会版。【貞】【寄】
- A97/5 天学初学問答・大略天学名目鈔 1冊 / 西川正休 [著]。大本。松葉軒(万屋清兵衛)。【貞】【寄】
- A97/6 天文辨惑 1冊 / 普寂 撰。大本。安永6年(1777)。正覚禅寺蔵版。【貞】【寄】
- A97/7 天文図説 2巻2冊 / 尾田玄古(馬場信武) 纂。半紙本。京、近江屋喜左衛門、享保2年(1717)。【良】【寄】
- A97/8 天文義論 2巻2冊 / 西川如見 著。大本。京、茨城多左衛門、正徳2年(1712)跋。【良】【寄】
- A97/9 気海観瀾広義 15巻5冊 / ボイス 著, 川本幸民 訳述。半紙本。[安永2年(1855)刊。明治期印]。清脩堂蔵版。【寄】
- A97/10 画本野山草 5巻2冊 / 橘保国 画図。半紙本。宝暦5年(1755) [刊]。大坂、柳原喜兵衛、文化3年(1806)求板。【寄】
- A97/11 震雷記 1冊 / 後藤光生 編輯。半紙本。梧陰庵蔵 [版]。【寄】

- A98/7 養生主論 1冊 / 玄医 (名古屋玄医) [著]。大本。天和3年(1683)序。【貞】【寄】
- A98/8 甲算須知 1冊 / 井上昌倫 [著]。半紙本。【良】【寄】
- A98/9、A98/26 百器図解 2冊 / [千葉竜ト 著]。半紙本。江戸、須原屋茂兵衛 (他2書肆)、安永2年(1773)。
【寄】*A98/9 (第2冊目)は「画習」という名称で登録。
- A98/10 心正筆法論 3巻6冊 / 松永惟中 (岡西惟中) [著]。大本。寛文7年(1667)序。【貞】【寄】
- A98/11 和漢対照書札 初編 1冊 / 秦星池 書。大本。江戸、和泉庄次郎・若林清兵衛、文化10年(1813)刊。【貞(墨)】【寄】
- A98/12 卜筮経験 6巻6冊 / 平沢随貞 著, 松宮俊仍 (松宮観山) 編輯。大本。京、近江屋藤兵衛、宝暦6年(1765)。奠辰楼蔵版。【良】【寄】
- A98/13 三国相伝陰陽輅轄篋篋内伝金烏玉兔集 5巻2冊 / [伝] 安倍晴明 撰。大本。中野市右衛門、寛永9年(1632)。【良】【寄】
- A98/14 三国相伝陰陽輅轄篋篋内伝金烏玉兔集 5巻合1冊 / [伝] 安倍晴明 撰。大本。【良】【寄】
- A98/15 篋篋抄 5巻3冊。大本。京、茂右衛門、正保4年(1647)。【良】【寄】
- A98/16 抜伝記 2巻1冊 / [伝] 安倍晴明 撰。大本。延宝8年(1680)跋。【寄】
- A98/17 篋篋診解大全 5巻5冊。大本。大坂、藤屋浅野弥兵衛、天和2年(1682)。【良】【寄】
- A98/18 東方朔秘伝置文 1冊。半紙本。大坂、敦賀屋九兵衛、貞享3年(1686)。【寄】
- A98/19 楊弓射礼蓬矢抄 1巻追考1巻2冊 / 館重興 註解, 今井一中 追考。半紙本。京、梅村弥右衛門、貞享5年(1688)。【寄】
- A98/21 正風遠州流 挿花浜名之海 3冊 / 川村斎保一鳥 撰。溪斎英泉 画。半紙本。大坂、柏屋清右衛門、江戸、山城屋佐兵衛、天保6年(1835)。【寄】
- A98/22 四季雅筵 挿花衣之香 4巻4冊 / 貞松斎一馬 撰, 俵屋宗理 [画]。半紙本。江戸、小林新兵衛 (他3書肆)、享和元年(1801)。【寄】
- A98/23 陶斎随筆 1冊 / 陶斎 [著]。村上恒庵 編輯。大本。大坂、河内屋佐助 (他3書肆)、文化9年(1812)。【寄】
- A98/24 広象棋譜 1冊 / 徂徠 (荻生徂徠) [著]。大本。明和7年(1770)。【良】【寄】
- A98/24 広象棋譜愚解 1冊 / 文雄 [著]。大本。江戸、[書肆名欠]、安永2年(1773)。和泉屋庄次郎。【良】【寄】
- A98/25 当流碁経大全 3巻3冊 / 秋山仙朴 [著]。大本。【貞】【寄】
- A98/37 仏国曆象編 5巻5冊 / 円通 撰, 智穀 校。5冊。大本。文化7年(1810)序。【寄】
- A98/60 点竄指南録 [初編] 3巻(巻之1欠) 2編 3巻5冊 / 坂部広胖 著, 馬場正督 訂。半紙本。尾張、永楽屋東四郎 (他5書肆)。【良】【寄】
- A98/61 絵本直指宝 9巻(巻之1・9欠) 8冊 / [橘守国 画]。半紙本。【原】
- A99/1 烹雑の記 前集 2巻4冊 / 瀧澤鮮 (曲亭馬琴) 編纂, 辰齋政之 (柳々居辰斎) 画。大本。江戸、柏屋半蔵 (他3書肆)、文化8年(1811)。【貞(黒)】
- A99/2 撈海一得 2巻2冊 / 木煥卿 (鈴木煥卿) 著。大本。大坂、栢原屋清右衛門 (他4書肆)、明和8年(1771)。【良】
- A99/3 拾芥抄 3巻6冊 / [洞院公賢 編, 洞院実熙 補]。大本。京、風月荘左衛門。【良】
- A99/4 安鶴在世記 1冊 / 栄寿軒安鶴 著, 谷臨川 画。半紙本。文久2年(1862)。栄寿軒蔵版。【寄】
- A99/5 安鶴在世記 1冊 / 栄寿軒安鶴 著, 谷臨川 画。半紙本。文久2年(1862)。栄寿軒蔵版。【寄】
- A99/6 薦録 3巻3冊 / 大槻茂質 (大槻玄沢) 著。大本。寛政9年(1797)序。「芝蘭堂/所蔵」の蔵版印あり。【寄】
- A99/8 和漢三才図会 105巻(巻92本欠) 首尾2巻80冊 / 寺島良安 編。大本。正徳5年(1715)跋。大野木市兵衛 (他4書肆)。【安】【寄】
- A99/9 和漢名数 1冊 / 貝原篤信 撰。1冊。大本。京、村上平楽寺、延宝6年(1678)。【貞】

◇写本

- A93/17 徂徠先生答問書 3巻1冊 / 徂徠 (荻生徂徠) [著], 根遜志 (根本武夷) 編録。大本。享保12年(1727)版の写し。【寄】
- A94/11、911.158/II/42/1,2 今川家集 3巻3冊。半紙本。【寄】 *A94/11 ([下])は「和歌集」の名で登録。
- A94/16 詠草和歌聞書 1冊。大本。[元禄4年(1691)]序。【良】【寄】
- A94/17 執斎草 / [三輪執斎 著]; [定矩公御詠草 并 河田正恒歌] / [蒔田定矩, 河田正恒 (川田雄琴) 著]。合1冊。大本。【寄】
- A94/35 庭訓往来 1冊。大本。【寄】
- A94/40 洗革之記 1冊 / [伊勢貞丈 著]。大本。【良】【寄】
- A94/44 事足 2巻2冊。大本。【寄】
- A96/26 南方紀伝 5巻5冊。大本。【良】【寄】

- A96/29 難波戦記 8巻8冊。大本。【寄】
- A96/31 家忠日記増補 25巻9冊 / 松平忠冬 [著]。大本。筒井政養、天保11年(1840)写。【寄】
- A96/34 古史通 4巻5冊 / 源君美(新井白石)撰。大本。【良】【寄】
- A96/35 村越伝記実録 (巻之1・2、5~10存)4冊。大本。【寄】
- A96/37 藩翰譜 15巻(巻之1欠)7冊。大本。【寄】
- A96/43 三川日記聞書 22巻22冊 / [善念大徳著, 呆々散人(呆々庵兀子)輯]。大本。明和元年(1769)序。【寄】
- A96/66 読史余論 3巻6冊 / 源君美(新井白石)[著]。大本。正徳2年(1712)・享保8年(1723)の本奥書あり。【寄】
- A96/94 [倭漢皇統編年合運図] 3巻(上ノ2欠)3冊 / 円智(日性)撰。吉田光由[補]。大本。取り合わせ本。【貞】【寄】
- A96/117 山姥諷抄 2冊 / 潤竜子(寺島潤竜子)[著]。大本。寛政4年(1792)序。【貞】【寄】
- A98/1 兵制考 1冊 / [高正美著]。大本。【寄】 *A98/1~6の背に「共十二」と墨書き。
- A98/2、A98/4 国兵解 5冊 / 高正美著。大本。【寄】 *A98/2は「国兵解 将之巻」(1冊)として登録。
- A98/3、A98/5 訳兵詳図 5冊 / 高正美著。大本。【寄】 *A98/3は「訳兵図説」(1冊)として登録。
- A98/6 陣法解 1冊 / [高正美著]。大本。【寄】
- A99/7 算話拾薄集 1冊 / [高橋織之助著]。大本。【寄】

*基本的に旧漢字・異体字は通行の字体へと変更。「版本」の部には活字本を含み、特に記載のないものは袋綴の整版本。

*【 】の記号の意味は以下の通り。【貞】→「貞松文庫」朱印。【貞(黒)】→「貞松文庫」墨印。【良】→「良岳貞松山蓮永寺印」印。【安】→「貞松山安置」。【寄】→寄贈印。【原】→原簿以外に蓮永寺の寄贈本である情報がないもの。

注

1. 「蓋し神祖此寺再建の事を許し玉ひしは、元和元年にして、再建の事をへしは元和四年といふ」(加藤正行『名遠理會之記』中、静岡郷土研究会、1928年)。
2. 「朝鮮布教問題に関し評議員会召集／本山蓮永寺を朝鮮に移して布教の根本道場となさんとす」(『日宗新報』創立1116、1910年10月1日)による。移転については、「第五臨時宗会」で議論されているが、蓮永寺の蔵書をどうするか、といった話は出ていない(『日宗新報』創立1128、1911年2月1日)。移転に蓮永寺が選ばれたのは、蓮永寺の開山である日持に海外布教の伝承があったためと考えられる。移転を主導したのは当時の宗務総監だった佐野前励(「佐野総監の報告演説」、『日宗新報』創立1123、1910年12月11日)。蓮永寺の丹沢日京も朝鮮の視察を命じられているが(「丹沢貫首朝鮮視察」、『日宗新報』創立1152、1911年9月17日)、恐らく移転は行われなかったと考えられる。移転中止の記事などは未見。
3. ただし、明らかに寄贈印を押し間違っただと考えられる場合や、原簿の記載が間違っている場合などは除外した。たとえば、貞松文庫の寄贈印と矛盾する別の寄贈印が押されていて、原簿の寄贈者が蓮永寺でない場合など。

立正大学古書資料館専門員 小此木敏明



表紙資料紹介

保元物語 3巻3冊 913.432/H 82

丹録本。[寛永3年(1626)刊]。

保元元年(1156)に起った保元の乱を描いた軍記物。武士や貴族が崇徳院方と後白河天皇方に分かれて対立したが、平清盛や源義朝らが味方した後白河天皇方が勝利をおさめた。挿絵に丹(赤)・緑・黄の色彩が施された丹録本。刊記はないが、寛永3年(1626)に『平治物語』とともに出版されたものと考えられる。表紙の画像は、伊豆大島に流された源為朝を討ち取るべく派遣された官軍に対し、為朝が矢を放ち、船を貫いて沈める場面。



立正大学古書資料館通信

第10号

令和2年3月31日発行

編集・発行 立正大学図書館 品川学術情報課

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

TEL : 03-3492-6615

HP : <http://www.ris.ac.jp/library/>